

令和 5 年度事業計画

1 事業概要

道内の青少年に自身の努力と社会との関わりとを自覚させながら、次代の担い手としての自立を促し、もって、将来の地域、産業を担う青少年の人づくりを進めるため、日本の次世代リーダー養成塾が主催する短期集中型プログラム「日本の次世代リーダー養成塾」に道内の高校生を派遣する。

2 周知

- (1) 啓発資材（チラシ、事業報告書）による周知
 - ・道内の高等学校及び関係機関へ送付
 - ・令和 5 年度 4 月に実施される全道高等学校長研究協議会にて配付
- (2) 道庁ホームページを活用した広報

3 募集期間

4 月 3 日（月）～ 5 月 2 日（火）

4 選考

- (1) 第一次審査（書類審査）
 - ・出願者から提出された出願者調書、作文及び出願者評価書により審査を実施。
 - ・審査の観点は次のとおり。

応募書類	審査の観点
出願者調書	これまでの学校や団体等での活動歴、養成塾での目標、課題意識、意欲等
作文	養成塾への参加動機、論旨の明解さや表現力等
出願者評価書	第三者の視点から見た受講生としての適性等

- (2) 第二次審査（グループディスカッション・集団面接審査）
 - ・グループディスカッションと集団面接により審査を実施。
 - ・審査の観点は次のとおり

審査方法	審査の観点
グループディスカッション	発言の積極性、コミュニケーション能力及び集団適性
集団面接	質問の意図に沿った的確な回答か、言葉遣いや態度はしっかりしているか等

- ・選考委員については、別途構成機関の役職員を任命する。
- (3) その他
 - ・北海道推薦枠の派遣候補生は、昨年同様 10 名を選考する。在 school 及び在学科により、普通科枠及び職業学科枠（農業、工業、水産、商業などの生徒や高専等を想定）とし、枠ごとの人数については、応募状況に応じて調整する。

5 派遣生の決定

- ・北海道推薦枠派遣候補生10名を、日本の次世代リーダー養成塾へ内申。(5月31日(水))
- ・日本の次世代リーダー養成塾塾長により、北海道推薦枠の派遣生の決定通知。(6月2日(金))

6 派遣内容

- (1) 日程 7月26日(水)～8月8日(火)
- (2) 場所 グローバルアリーナ(福岡県宗像市吉留46-1)
佐賀県波戸岬少年自然の家(佐賀県唐津市鎮西町名護屋5581-1)
福岡県立少年自然の家「玄海の家」(福岡県宗像市神湊1276)

7 アンケート等の実施

- ・派遣生、保護者及び教員から、養成塾参加後の変化等について、アンケート調査を実施。
- ・派遣生によるレポートの提出。

8 「令和5年度事業報告書」の作成・配付

事業報告書を作成し、道内高等学校等及び関係機関へ配付

9 スケジュール

時 期	内 容
R5. 3月中旬～4月下旬	・道内高等学校及び関係機関へ啓発資材を送付 ・道ホームページを活用した広報活動の実施
4月3日(月)～5月2日(火)	募集期間
5月8日(月)～5月10日(水)	第一次審査(書類審査)
5月11日(木)	第一次審査結果送付
5月21日(日)	第二次審査(グループディスカッション、集団面接)
5月31日(水)	「日本の次世代リーダー養成塾」塾長に派遣候補生を内申
6月2日(金)	「日本の次世代リーダー養成塾」塾長により派遣生決定
7月26日(水)～8月8日(火)	「日本の次世代リーダー養成塾」へ派遣
8月中旬～9月末	・派遣生、保護者及び教員へアンケート調査 ・派遣生による参加レポート提出
R6. 3月	事業報告書の作成、配付